

広島県・広島市教員採用試験について

社会人の皆さん 高等学校の教員を目指しませんか？

教員免許のない方も受験可能です。

〔採用候補者として登載された場合、該当教科の普通免許を有しない方は、広島県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要があります。〕

- ◆ 平成 26 年度教員採用試験（平成 25 年に実施済み）の場合

社会人を対象とした特別選考（高等学校の工業・看護）

⇒第1次選考試験において面接試験とグループワークを実施します。

以下の要件を満たす方を対象に特別選考を実施します。

〈年齢〉： 44 歳（採用年度の 4 月 1 日時点）まで

【工業】 民間企業又は官公庁において、正規職員として受験前過去 6 年間（平成 19 年度から平成 24 年度まで）で通算 3 年以上の工業に関する実務経験が有り、専門的な知識経験又は技能を有する方。

【看護】 看護師免許証を有し、国公立又は民間病院等において、正規職員の看護師（助産師、保健師、看護学校等の教官経験を含む。）として通算 5 年以上の実務経験が有り、専門的な知識経験又は技能を有する方。

* 詳細については、広島県教育委員会（教職員課採用研修係）にお問い合わせください。なお、「平成 26 年度 広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験受験案内」を広島県教育委員会ホームページに掲載していますので、そちらもご覧ください。

■ 教員の道を歩みはじめて



広島県立広島工業高等学校
教諭 沖野浩明（平成 25 年度採用）

「職人と社会人の経験を活かして」

私は建築大工として身につけた知識・技術を活かし、社会人特別選考枠で教職員の仲間入りをしました。現在は建築に興味を持っている生徒、ものづくり競技大会で活躍する生徒に「ものづくり」のおもしろさを伝えています。

夏には、古い木造建築物の床の張り替えを生徒と共にを行い、実際の現場作業ながらの内容を生徒に体験させることができました。生徒は、作業を進める中で、がんばることによって築ける人間関係の大切さ、結果に対して感謝される喜びを感じ取ることができたのではないかと思います。

私は社会人として経験したこと、大工として身に付けた技術を思う存分発揮できる職業は教師が最適だと思い、教員の道を選びました。日本の将来を担う生徒の育成に携わり、生徒と共に将来を考えていける喜びは掛け替えのないことです。これからも私の社会人、職人の経験を活かし、私だからできることを全力で取り組んでいきます。

- ◆ 来年度実施予定の平成 27 年度教員採用試験についての内容は、平成 26 年 4 月下旬に公表予定です。

お問合せ先 広島県教育委員会（教職員課採用研修係）082-513-4927

